

# ■ 指定管理者制度導入施設 中間評価シート ■

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市民会館
指定管理者名	ギオン・アクティオ・コンティグループ
指定期間	令和元年(平成31年)4月1日～令和6年3月31日(5年間)
施設設置条例	相模原市立市民会館条例
施設の設置目的	市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため(相模原市立市民会館条例第2条)
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 相模原市中央区中央3-13-15</li> <li>・敷地面積 5,607.53㎡ ・延床面積 6,918.32㎡</li> <li>・構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 地下1階地上4階</li> <li>・主な施設 ホール(1,270席)、第1・2大会議室、第1～3中会議室、第1～6小会議室、講習室、あじさいの間、けやきの間、ひばりの間、応接室、食堂</li> </ul>
施設所管課	市民局 文化振興課

## 2 管理実績

項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	281,986	81,316	132,443		
利用料金合計(円)	43,668,398	14,969,099	40,952,544		

## 3 成果指標の達成度

評価(5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>8.3</b>
	<b>B</b>	<b>D</b>	<b>A</b>				

### 指標1

指標名(単位)	企画提案文化事業来場者の満足度(%)
指標式と指標の説明	<p>施設において、市民ニーズを把握し市民に文化芸術に触れる機会を提供することにより、文化を身近に感じる環境づくりが推進されるため、指定管理者の企画提案で行う文化事業の来場者の満足度を成果指標とする。</p> <p>※5段階評価「とても満足」「満足」「やや不満」「不満」「どちらともいえない」のうち、「とても満足」と回答した方の割合(無記入除く)</p>

項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	76.0	77.0	78.0		
実績値(%)	74.5	68.2	78.7		
達成度(%)	98.0%	88.6%	100.9%		

<b>指標2</b>	※感染症蔓延に伴う外出自粛等の影響を受けているため、R3年度は評価対象外とした。				
指標名(単位)	ホールの平均利用率(%)				
指標式と指標の説明	施設が利用されることにより、市民の鑑賞機会や活動機会が増加し、市民の文化活動が推進されるため、(利用日数/利用可能日数)にて算出された対象施設の利用率の平均を成果指標とする。				
項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	82.0	82.0	83.0		
実績値(%)	73.1	37.3	57.8		
達成度(%)	89.1%	45.5%	69.6%		

#### 4 事業の実施状況

評価(5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>17</b>
	<b>A</b>	<b>S</b>	<b>A</b>				

#### 市が指定する事業

主な事業名	内容等	効果等
なし		

#### 企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
各施設の規模及び地域性を生かし、伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を市民へ提供する舞台芸術公演	年10回以上	
「高嶋ちさ子 ～ゆかいな音楽会～」	実施時期:R元年度6月20日(木) 内容:クラシック 場所:ホール 回数:1回 参加者数:1,017名(定員1,270名) 5段階満足度:「とても満足」86.7%、「とても満足・満足」99.2%	弦楽四重奏とピアノの五重奏でクラシックや映画音楽等、名曲満載のプログラムを楽しみトークとともにお楽しみいただきました。テレビ等で身近に感じる演者の姿ととも一流の演奏を身近で聴けた喜びのお声を多数いただくことが出来ました。
「はやぶさ2 カプセル帰還パブリックビューイング」	実施時期:R2年度12月5日(土) 内容:イベント 場所:ホール 回数:1回 参加者数:352名(定員622名) 5段階満足度:「とても満足」91.7%、「とても満足・満足」97.2%	カプセル帰還という世界中が注目する瞬間を共有すべくパブリックビューイングを開催しました。コロナ禍で深夜開催にも関わらず大勢の方々がお集まりいただき、市及びJAXAとの連携とともに地域の方々に貴重な体験で喜びを共有する機会を提供出来ました。
「神田伯山独演会」	実施時期:R3年度5月16日(日) 内容:伝統芸能 場所:ホール 回数:1回 参加者数:783名(定員1,270名) 5段階満足度:「とても満足」87.1%、「とても満足・満足」99.7%	最もチケットが取りにくい講師といわれる「神田伯山」独演会を開催しました。チケットは即完売したものの、コロナ禍により延期、自己判断で払い戻しを受ける等の対応で開催しました。貴重な講談の世界を感じていただく機会を提供出来ました。
「よしもとお笑いライブ in 相模原市民会館」	実施時期:R3年度8月17日(火) 内容:お笑い 場所:ホール 回数:1回 参加者数:534名(定員622名) 5段階満足度:「とても満足」87.8%、「とても満足・満足」97.3%	人気お笑い芸人のライブを臨場感あふれる舞台で感じていただくことが出来ました。毎年好評をいただいておりますから高齢者まで世代を超えてホール内が笑いにつつまれました。コロナ禍でもソーシャルディスタンスを保ちお楽しみいただくことが出来ました。
ランチタイムコンサート 「弾(ひ)く!弾(は)じく!弾(はず)む!」 ～津軽三味線と箏によるコンサート～	実施時期:R3年度1月19日(水) 内容:伝統楽器 場所:ホール 回数:1回 参加者数:326名(定員388名) 5段階満足度:「とても満足」88.1%、「とても満足・満足」99.6%	年4回の開催をベースにお昼の1時間で気軽にお楽しみいただける大人気の「ランチタイムコンサート」です。感染対策を徹底して開催し、コロナ禍で暗いニュースが続く中「心が踊った」「とても感動した」等のお声を多数いただくことが出来ました。

市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業	年6回以上	
「相模原市民吹奏楽団 グリーンコンサート」	実施場所:R元年度5月19日(日) 内容:軽音楽 場所:ホール 回数:1回 参加者数:1,075名(定員1,270名) 5段階満足度:「とても満足」89.5%、「とても満足・満足」99.3%	相模原市民吹奏楽団を中心に市立麻溝中学校吹奏楽部との共演や、県立相模田名高校吹奏楽部の協力等、地域で活動する団体の連携で子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方々に来場いただきました。相互に交流できる機会を提供出来ました。
「太鼓祭 in さがみはら 第二回神奈川大会」	実施時期:R元年度7月14日(日) 内容:伝統楽器 場所:ホール 回数:1回 参加者数:1,200名(定員1,270名) 5段階満足度:「とても満足」73.9%、「とても満足・満足」99.5%	太鼓が盛んな相模原で和太鼓チーム8組とゲスト出演により、舞台を賑やかに盛り上げる演奏会を実施しました。自らが参加し、全身で力の鼓動を奏でることの素晴らしさとともに、活動団体が相互に交流する機会を提供することが出来ました。
「第19回高等学校軽音楽コンテスト 神奈川大会決勝」	実施時期:R元年度8月5日(月)～6日(火) 内容:ポップス 場所:ホール 回数:1回 参加者数:700名(定員1,270名) 5段階満足度:「とても満足」76.8%、「とても満足・満足」97.4%	高等学校軽音楽系部活動に励む生徒たちに、発表と交流の場を提供すべくコンテストを開催しました。高校生たちが日頃の練習の成果を発揮するとともに、自主的な活動を支援し、交流の機会を提供することが出来ました。
「ホールでスタインウェイを弾こう」	実施時期:R2年度10月19日(月)～20日(火) 内容:楽器演奏 場所:ホール 回数:時間帯別 参加者数:29名(時間帯別設定) 5段階満足度:「とても満足」93.3%、「とても満足・満足」100.0%	プロのピアニストも使用するピアノ「スタインウェイ」をホール貸し切りで自由に弾くことができる企画です。本格的なホールの舞台上で音を奏でる喜びと楽しさを感じていただくとともに、平日のホール空き枠を利用して施設の有効活用を図りました。
「ホールで演奏体験しよう」	実施時期:R2年度3月24日(水)～25日(木) 内容:楽器演奏 場所:ホール 回数:時間帯別 参加者数:41名(時間帯別設定) 5段階満足度:「とても満足」84.6%、「とても満足・満足」100.0%	ご自身の楽器を持ち込みで市民の方々にホール貸し切りで自由に演奏していただく企画です。ホールの広さや反響板の音の響きを味わっていただくとともに、平日のホール空き枠を利用して施設の有効活用を図りました。
その他自主文化事業	年12回以上	
「ティータイム音楽講座」	実施時期:R元年度10月14日(月・祝) 内容:講座 場所:第1大会議室 回数:1回 参加者数:66名(定員66名) 5段階満足度:「とても満足」71.2%、「とても満足・満足」96.6%	オーボエ奏者の講師を招き、ドイツ初期ロマン派の演奏を聴き比べたり、歴史を知っていただく等、お茶やお菓子を楽しみながらゆったりとした時間を過ごしていただきました。音楽の歴史に触れていただく機会とともに、文化の向上を図っていただくことが出来ました。
「苔玉作りワークショップ」	実施時期:R元年度2月22日(土) 内容:ワークショップ 場所:第2中会議室 回数:計2回 参加者数:計49名(定員計50名) 5段階満足度:「とても満足」85.7%、「とても満足・満足」100%	市内の緑区から講師を招き、苔玉を1人1つ作成するワークショップを開催しました。天然の苔を使用して、思い思いのデザインを作成され、自身で作った苔玉に愛着がわきとても楽しかったとお声を多数いただき、貴重な体験の機会を提供することが出来ました。
「市民会館シアター(無料映画上映会)」	実施時期:R3年度8月24日(火) 内容:映画上映会(無料) 場所:ホール 回数:1回 参加者数:178名(定員388名) 5段階満足度:「とても満足」59.4%、「とても満足・満足」99.3%	コロナ禍でも開催可能な事業を模索し、広い空間で換気設備があるホールで、発声・密等のリスクが少ない「無料映画上映会」を実施しました。会館を知っていただく機会とともに、コロナ禍でも高齢者の外出機会にもつながり福祉の増進に寄与することが出来ました。
「第三回 相模原寄席 瀧川鯉斗独演会」	実施時期:R3年度10月16日(土) 内容:伝統芸能 場所:第1大会議室 回数:1回 参加者数:92名(定員140名) 5段階満足度:「とても満足」46.3%、「とても満足・満足」91.3%	新たな取り組みとして幅広い年齢層に人気の落語家を招き、寄席の舞台や迫力を身近で楽しんでいただけるよう会議室で開催しました。安全に楽しんでいただけるようコロナ禍での地域の感染拡大状況を考慮し、定員を制限する等の対応を行いました。

「秋のカブトムシ教室 ～幼虫をもらって来年まで育ててみよう～」	実施時期:R3年度10月24日(日) 内容:教室(正面広場) 場所:第1大会議室 回数:1回 参加者数:50名(定員50名) 5段階満足度:「とても満足」88.9%、「とても満足・満足」100.0%	子供たちを対象に大人気のカブトムシの生態や育て方をSDGsの活動事例を取り入れながら解説しました。屋外に土を盛り自身で幼虫を選んで持ち帰って育てるといった新たな取り組みで、コロナ禍での子供たちの外出機会にもつなげることが出来ました。
アウトリーチ事業	年1回以上	
出張演奏会 「フルトと箏による新春の調べ」	実施時期:R元年度1月16日(木) 内容:クラシック 場所:高齢者施設 回数:1回 参加者数:40名 5段階満足度:「とても満足」77.4%、「とても満足・満足」98.1%	市内の高齢者施設で出張演奏会を実施し、会館までなかなか足を運べない方々へ生演奏をお聴きいただく機会を提供しました。広く会館を知っていただくとともに、文化の向上、福祉及び健康増進に寄与することが出来ました。
2/10開催ランチタイムコンサート「女性アンサンブルによる 昭和歌謡の世界」DVD配布	実施時期:R2年度3月10日(水) 内容:録画DVD配布 対象:高齢者施設 回数:1回 配布施設数:10施設 5段階満足度:アンケート未実施	コロナ禍で各施設の対面での受け入れが難しい中、会館のランチタイムコンサートを撮影、編集、DVDに収録したものを高齢者施設へ無償提供させていただきました。施設内でのレクリエーション活動内で楽しんでいただくという接触をさせた新たな取り組みを実施しました。
昆虫スタンプでオリジナルマスクを作ろう (新春昆虫文化のつどい内)	実施時期:R3年度1月23日(日) 内容:ワークショップ 場所:アリオ橋本内 回数:1回 参加者数:300名(定員300名) 5段階満足度:「とても満足」84.0%、「とても満足・満足」99.7%	地域団体「昆虫文化を子供たちに伝える会」と連携し、展示会内で昆虫スタンプを押したマスク作成を実施しました。「SDGs 陸の豊かさを守ろう」の観点からも、子供たちが興味を持ちやすい昆虫の生態に着目し、自然破壊等まで学ぶきっかけになりました。

#### 自主事業

主な事業名	内容等	効果等
自動販売機設置	ホール棟2台、会議室棟2台、正面広場(屋外)2台の計6台を設置中	ホール棟、会議室棟、正面広場とバランス良く配置することで、全ての利用者が購入しやすい環境を整え、サービス向上を図ることが出来た。

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>15</b>
	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>				

利用者満足度調査	
調査手法	調査手法: 利用団体にアンケートを配布して「回収BOX」で回収
目標値の基準	【施設の状態】【料金設定】【スタッフの対応】で、5段階評価「とても良い」「良い」「普通」「やや悪い」「悪い」のうち、「とても良い」「良い」「普通」と回答した方の割合(無記入除く)

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0		
実績値（%）	98.5	98.1	97.6		
達成度（%）	109.4%	109.0%	108.4%		

利用者意見の把握に資するその他の取組	
主な取組事項	取組内容
ご意見箱の設置	ホールや会議室棟にご意見箱を設置して常にご意見を徴収するよう努めました。
苦情対応・情報共有	苦情内容は、職員・スタッフ引継ぎ時等を利用し職員全員で共有し真摯に対応しました。また苦情対応については、記録に残し職員・スタッフ全員で共有しました。
催事運営コーディネーター	ホール利用時は職員と利用団体で事前の打合せを行いました。経験豊富な職員が催事運営コーディネーターとして、利用団体の要望や意見を十分把握し、希望を叶える支援を実施しました。

利用者意見に対する対応	
主な意見	対応内容
ホワイトボードやマーカーペン、吊り看板フック等の各会議室備品を充実させて欲しい。(メンテナンス含む)	小会議室へのホワイトボード設置や、マーカーペンの充実、用途に合わせた看板フックの充実等、各会議室の備品を拡充しサービス向上を図りました。また毎日の定時巡回時に各備品のチェック及びメンテナンスを強化しました。
「Free Wi-Fi」を設置して欲しい。	定員数の多い、第1大会議室(定員150名)と第2大会議室(定員80名)に「Free Wi-Fi」を導入しました。コロナ禍でのリモート会議への切替等にも役立てることが出来ました。今後も設置部屋数の拡充を図れればと思います。
地下食堂を早く再開して欲しい。	コロナ禍で委託事業者が撤退を余儀なくされましたが、令和4年9月に新たな委託事業者によりレストランとして再開しました。(新たな委託事業者が決まるまではフロアを「休憩・飲食スペース」として無料開放しスペースの有効活用を図りました)

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>13</b>
	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>S</b>				

### 施設の収支概要

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	152,940	150,108	160,911		
指定管理料	93,263	94,347	90,126		
利用料金収入	43,668	14,969	40,952		
その他の収入	16,009	40,792	29,833		
支出 (b)	161,327	150,286	158,420		
人件費	32,392	35,237	36,305		
本社管理経費	5,456	5,375	5,375		
その他の支出	123,479	109,674	116,740		
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	<b>-8,387</b>	<b>-178</b>	2,491		
自主事業収入 (d)	1,575	825	1,172		
自主事業支出 (e)	34	34	34		
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	1,541	791	1,138		
全体収支 【(c)+(f)】	<b>-6,846</b>	613	3,629		
備考	※令和元年度の損失補償5,129千円は上記収支表には含めていない。				

## 7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
加点の有無	無	無	無		
主な加点内容					

## 8 提案事項のうち未実施のこと

主な事項	内容等	理由・今後の実施見込等
トイレに人感センサー設置、LED化推進	水光熱費の経費削減、環境配慮を踏まえ、トイレの人感センサー設置や館内のLED化を進めていく。	会議室棟のトイレ10箇所の人感センサー設置が経年劣化等による修繕が重なり予算が取れておりません。今後は区画を分けての実施を検討していきます。LED化は年度毎に区画を決めて進めております。
自主事業「バレエ(レッスン、コンサート)」	世界で活躍するバレエ団体(プロ講師)を招き、市内のバレエ教室の子供たちの参加型レッスンやコンサートを企画します。	バレエが盛んなロシアから団体(プロ講師)を招く予定でしたが、世の中の社会情勢も鑑み企画の変更を予定しています。社会情勢を注視するとともに今後の開催を模索していきます。

## 9 提案事項にないが実施したこと

主な事項	内容等	効果等
AED(自動体外式除細動器)の増設	これまで館全体で1台だったAEDを1台増設して、ホール1台、会議室棟1台の合計2台体制としました。また新たに小児用パッド(未就学児用)を導入しました。	安心・安全な施設の利用環境の提供として、有事の際により迅速に対応、適切な処置が行える環境を整えました。また未就学児への対応にも備えました。
LINEメンバーズの強化拡充	これまで友の会(メンバーズ)はハガキ会員を中心に進めてきましたが、より情報をすばやく便利にお届けするためにLINEメンバーズを拡充しました。	各種催しの案内や割引チケット先行販売等、すばやく便利に情報を届けられました。またハガキ会員も廃止することなく選択制により利便性の向上を図ることが出来ました。
コロナ対策備品、設備の導入	補助金を活用してサーマルカメラや手指消毒自動噴射ディスペンサー、各種パーテーション等を導入しました。また設備面でも感染拡大状況に合わせてリモート会議等に切り替えるべく「Free Wi-Fi」を導入しました。	コロナ禍でも安心・安全な施設の利用環境を提供することが出来ました。利用者から感染対策がしっかりと行われているとお声を多数いただきました。また施設内でクラスター等が発生しなかったことも対策の効果を得られました。
SDGsを意識した自主事業の実施	SDGs(持続可能な開発目標)の中でも地球環境や自然環境に着目し、具体的なSDGsの活動事例を取り入れた自主事業を実施しました。またグループ代表企業が「さがみはらSDGsパートナー」に登録しました。	運営・管理を行う中でSDGsを意識することはもちろん、各種自主事業でもSDGsを取り入れたものを実施しました。参加者の意識にも働きかけるとともに、子供たちにもSDGsの取り組みに触れてもらうことが出来ました。
防犯カメラシステムの導入	利益還元として防犯カメラシステム(カメラ計5台と監視及び録画機能)を導入しました。年間約30万人が利用するホール、会議室を有しながら、これまで防犯カメラは1台もありませんでした。	利用者だけでなく地域の防犯、また職員やスタッフの安全とともに危機管理体制の向上を図りました。また館内外に防犯カメラの存在を掲示することで、犯罪行為の予防や抑止につなげることが出来ました。

## 10 指定管理者の自己評価

新たな5年間の管理・運営をスタートし、利用者の安全・安心を最優先に利用しやすい施設の提供を目指すべくサービス向上、魅力ある事業の実施、不具合箇所の早期修繕、利用環境を損ねない範囲で徹底した運用管理による省エネルギー対策に取り組まれました。しかしながら令和元年度2月中旬から新型コロナウイルス感染症により臨時休館、度重なる緊急事態宣言やまん延防止重点措置による利用制限を余儀なくされる期間が長く続きました。地域の感染拡大状況を注視しながら、所管課である文化振興課と協議を重ね、様々な感染防止対策を実施するとともに、利用者に寄り添った各種手続き等の対応を心掛け、約3年という月日を経て徐々にではあるものの利用率、利用者数が回復してきました。感染防止対策備品の充実とともに基本的な対策を徹底することで、館内での感染者やクラスター発生が起きずに管理・運営に取り組み始めたことは一定の効果、成果であると考えております。

管理実績においては令和元年度上昇傾向だったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により令和元年度期末から令和2年度は大きく減少しましたが、令和3年度はコロナ前の水準までとはいかないものの徐々に回復してきております。利用料金収入が落ち込む中でも損失補償や協力金、また自主事業収入で補うことができ、3年間の収支としてもなんとか黒字化を維持できております。まだまだ時期により感染拡大状況の波はあるものの、徐々にコロナ前の管理実績までの回復を目指すとともに、基本的な感染防止対策を継続していければと思います。

企画提案文化事業においても初年度順調にスタートしたものの、コロナ禍により中止せざるを得ないものや延期を余儀なくされたものが多々ありえました。しかしながらコロナ禍でも感染防止対策を行った上で開催できる事業を改めて企画しなおし、試行錯誤を続けながら各種事業を実施してまいりました。ホール事業では前後左右をあけたソーシャルディスタンスを確保したり、会議室事業では利用者同士の接触機会を減らすべく開催時間を細分化したりと、地域の文化活動を停滞させず、一歩一歩でも前進させることに注力しました。中でも市やJAXA、地域住民と連携した「はやぶさ2 カプセル帰還パブリックビューイング」はコロナ禍でも開催できたこと、地域の高齢者を中心にお昼の1時間で生演奏をお楽しみいただける「ランチタイムコンサート」をシリーズ化し、継続して開催できたことは地域の活性化とともに、コロナ禍でも希望を持って歩いていく「感動」「喜び」「力」につながったのではないかと考えます。

約3年にわたり、あらゆる角度から試行錯誤を重ねコロナ禍での管理・運営を行えた経験は決して無駄ではないと考えます。今後新たな感染症がでてきた場合でもその経験や知識を活かしていければと思います。今後も利用者の安全・安心を最優先に、地域の活性化、市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与してまいります。

## 11 所管課意見

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた三年間であったが、国や県で定める対応方針や業種別ガイドライン等に基づき、感染症対策を講じながら円滑な施設運営をしていただいた。

利用者からの要望を受け、市の補助金を活用した会議室へのWi-Fi導入をしたり、令和3年度には利益を活用して防犯カメラを設置するなど、利用者ニーズを汲み取りながら柔軟な運営が行われている。

継続して実施しているランチタイムコンサートではクラシック音楽のほか、ジャズや三味線など多様なジャンルの音楽を気軽に鑑賞できる機会が提供されている。

JAXAと共催した「はやぶさ2 カプセル帰還パブリックビューイング」については深夜の時間帯にも関わらず子どもから高齢者まで多くの市民を集め、その様子が多くの報道に取り上げられるなど、大いに注目される事業となった。

経営面については、感染症の影響による利用率の減少が大きく響いているので、ホールやパーティールームなどの利用率回復に努めていただきたい。

## 12 選考委員会意見

一部の構成企業は変更があるものの、2期目の指定管理期間に入り、1期目からの試行錯誤の積み重ねによる施設運営の向上が感じられる。また、事業においても施設管理においても市民目線を重視した特色ある施設運営がなされており、利用者、来場者の満足度が高いことも評価できる。感染症対策も的確に行っているほか、Wi-Fiの導入によりオンライン会議を推進するなど状況に応じて機敏な対応ができており、省エネ効果もあげている。令和2年度はアウトリーチ事業を予定していた公演からDVD配布に切り替えて実施しているが、DVD配布の場合もアンケートを実施し、事業効果を確認することが重要である。施設経営については、市から交付された補助金の効果もあるが、構成企業各社の業績も堅調で安定しており、財務面のバランスもとれている。

総合評価 (自動判定)

**B**

(68/100)

